安威川ダム　第６６回岩盤判定会議　議事要旨

日　　時：令和元年５月２３日（木）　１５：３０ ～ １７：００
場　　所：安威川ダムJV事務所　会議室
出 席 者：別紙「出席者一覧」のとおり
資　　料：第６６回 岩盤判定会議資料 (別冊資料含む)
検査対象：＜地盤検査＞
　　ロック敷き 左岸下流部 ：No.15+19～No.16+10、DC+72～DC+114

主な指摘事項（地盤検査の記録に掲載するもの）

（ロック敷き 左岸下流部）
- No.16+8、DC+106 付近および No.16+2、DC+98 付近で見られた凹部は、細粒ロック材を使用すると共に、十分な締め固めができるよう薄層で転圧しながら盛立てを行うこと。
- No.16+5、DC+95 付近の窪地に雨水による水たまりが見られた。盛立て前に清掃を行うこと。

概　　要

〇前回議事要旨および是正報告資料に関する指摘事項
- 特になし。

〇資料に関する指摘事項
- 特になし。

〇現場における指摘・是正事項
（ロック敷き 左岸下流部）
- No.16+8、DC+106付近で見られた凹部は、細粒ロック材を使用すると共に、十分な締め固めができるよう薄層で転圧しながら盛立てを行うこと。
- No.16+5、DC+95付近の窪地に雨水による水たまりが見られた。盛立て前に清掃を行うこと。
- No.16+2、DC+98付近のCLl級岩盤で見られた凹部は、細粒ロック材を使用すると共に、十分な締め固めができるよう薄層で転圧しながら盛立てを行うこと。

〇その他の意見
- 特になし。

＜地盤検査官のコメント＞
　前回の指摘事項については、写真等により是正状況の確認ができた。
　また、本日検査したロック敷き左岸下流部については所定の岩盤であることを確認した。ただし、受験範囲上流端付近は風化の進行が速いため、改めて新鮮な面を出した上で盛立てを行うこと。